

病害虫発生速報

令和8年9月2日
第8号

対象作物：野菜花き共通

発信元 山形県病害虫防除所
TEL 023-644-4241(内陸)
0235-78-3115(庄内)

題名：シロイチモジヨトウ、オオタバコガの誘殺数が急増！
速やかに圃場を見回り、防除の徹底を！

1 発生概況

- (1) フェロモントラップ（寒河江市、酒田市：以下P T）におけるシロイチモジヨトウの誘殺数は8月6半旬に急増し、9月前半の巡回調査の結果、ねぎで幼虫（中齢～老齢）の寄生及び食害が確認されている（図1、2）。
- (2) オオタバコガの誘殺数は8月4半旬から多く推移している（図3）。
- (3) 向こう1か月の気温は高いと予報されており、今後も増殖や加害が活発になることが見込まれ、被害の増加が懸念される。

2 防除対策

- (1) いずれも広食性で、野菜、花き等の多くの作物を加害するため、周辺作物を含めてよく観察し、早期発見に努める。
- (2) 被害部位（葉、果実、花蕾、新芽等）は取り除き、適切に処分するとともに、卵塊（卵）や幼虫の寄生が見られる場合は捕殺する。
- (3) 薬剤散布にあたっては、幼虫の齢期が進むにつれ防除効果が低下するため、若齢幼虫時に薬液が株全体に十分付着するようていねいに散布する。
- (4) 薬剤散布後も圃場をよく見回り、被害の拡大が見られる場合には、異なる系統の薬剤を散布する。
- (5) 今後も台風や低気圧の通過に伴い多飛来することが予想されるので、通過後も注意深く圃場を見回るとともに、発生予察情報等により発生動向の把握に努める。

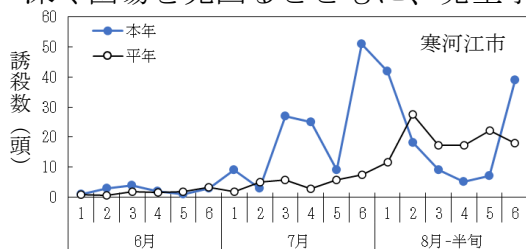


図1 P Tにおけるシロイチモジヨトウの誘殺推移

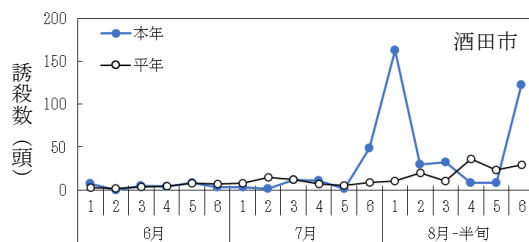


図2 シロイチモジヨトウの被害葉と中齢幼虫

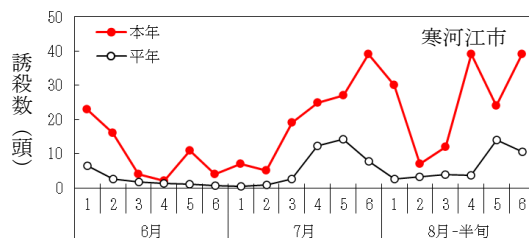


図3 P Tにおけるオオタバコガの誘殺推移

農薬の使用に当たっては、農薬使用基準（適用作物、収穫前使用日数、使用回数等）を遵守するとともに、隣接地や周辺作物へ飛散しないよう十分留意し、農薬の使用後は防除日誌の記帳を行う。